平成３０年第３回幸手市議会定例会　市政に対する一般質問通告書（通告順）

発言順位	議席番号	氏　　名	質 問 事 項	質 問 要 旨
1	3	小　林　啓　子	1　幸手市デマンド交通について	（1）現在の利用登録者数を伺う。 （2）日別・月別利用者数を伺う。 （3）曜日別利用者数を伺う。 （4）目的別利用状況を伺う。 （5）契約期間満了年月日について伺う。 （6）デマンド交通運行以来、利用者からは予約が取りづらいとの声を聞いてきた。これを踏まえて、見直しをしたことがあれば伺う。 （7）高齢者運転免許証の自主返納者については、白岡市等では、地域公共交通回数券を発行している。このことについては、以前に一般質問でも提案をしたが、その後の進捗状況を伺う。 （8）市長は、現在のデマンド交通システムを踏まえて、今後、どのように幸手市民のために運行をしていくことが望ましいのかを伺う。

			２　軽度外傷性脳損傷（ＭＴＢＩ）について	軽度外傷性脳損傷は交通事故や外傷などで、頭を直接打ったり、または頭が強く揺さぶられると、脳に衝撃が伝わり、脳損傷がおこることがある。ＷＨＯ（世界保健機関）の定義では３０分以内の意識喪失、２４時間未満の外傷後健忘を示す脳損傷はＭＴＢＩと呼ばれている。ＭＴＢＩの中には重症な経過をたどる例がある。 （１）幸手市として現在、ＭＴＢＩについて、市民にどのように周知をしているのかを伺う。 （２）ＭＴＢＩを理解することで、予防効果が見込まれると考える。今後、子育て支援センターをはじめ、市内小中学校にチラシを配布し、保護者にも理解してもらい、予防対策に効果的と考える。 　また、幸手市広報紙やホームページ等にも掲載して、意識啓発に取り組んでいくことが大事であると考える。幸手市としての考えを伺う。
２	５	本　田　謡　子	１　子どもたちの安全対策について ２　防災について	（１）防犯の観点より、緊急時の情報共有の体制は出来ているのか伺う。 （２）スマホなどにより、発達段階の子どもたちの脳に弊害が出ているようだが、このことに対する市としての現在とこれからの対策について伺う。 （３）子どもたちの安全を考えると、子育て市民会議の設立が必要と考えるが、市としての意見を伺う。 （１）避難行動要支援者名簿作成とその意味について、そして市の現状を伺う。

				（２）災害時に避難支援を必要とする方々への個別計画の状況を伺う。 （３）避難所も含め、要支援者へのこれからの対策を伺う。
			３　ふるさと納税について	（１）「米」以外に対象となるものがないのか伺う。 （２）これからの対策について市の考えを伺う。
３	７	宮　杉　勝　男	１　アスカル幸手駐車場について	以前、一般質問で改善していきたいとの答弁を頂きましたが、現在なんの変化もないので、次の事を伺う。 （１）幸手市で考える改善方法について伺う。 （２）（１）を行う上で、問題点について伺う。 （３）進捗状況について伺う。
			２　治水対策について	幾度となくこの件についても、質問を行ってきたが、大きく改善がなされた事例がないので、次の事を伺う。 （１）幸手市の目標はどの程度に設定しているか伺う。 （２）過去１０年間における改善実績について伺う。 （３）現在進行中の治水対策の進捗状況について伺う。

4	6	松　田　雅　代	1　事務処理の遅滞について	（1）例規集「幸手市役所組織規則」が８月２２日現在も更新されていない。事務処理が遅滞している要因はなにかについて伺う。 （2）組織としていつ認知したかについて伺う。 （3）あるべき事務処理、組織としての対応を伺う。
			2　全国学力・学習状況調査結果分析について	（1）平成３０年度全国学力・学習状況調査の詳しい分析結果を伺う。 （2）特に、正答率の高い問題、低い問題、無回答の状況を伺う。 （3）奏功した取り組み、今後も継続して取り組むべき課題を伺う。 （4）児童・生徒の生活、学習への取り組み状況に変化はあったか伺う。
			3　コミュニティ・スクールの取り組みについて	（1）国・県が進める「コミュニティ・スクール」の詳細と国・県の動向を伺う。 （2）幸手市の同事業の事業ビジョン、ねらい、現状の取組状況を教育長に伺う。 （3）現行の「学校応援団」「学校評議員制度」など、先行する制度との違いは何かについて伺う。 （4）今後の導入までのスケジュール、手続きを伺う。

			４　さってしシティプロモーション事業の推進について	（１）本事業の「戦略的かつ効果的な推進」の定義、平成３０年度特に力を入れている取り組みを伺う。 （２）シティプロモーション基本方針にある「組織体制の整備」「活動計画の策定」への取り組み状況を伺う。 （３）全課を対象とした事業の洗い出しの結果を伺う。 （４）(仮称)「シティプロモーション推進会議の設置」、(仮称)「ＰＲサポーター制度の創設」の運用の考え方、取り組み状況を伺う。 （５）平成３０年度の報道機関等との渉外関係、情報提供、新聞広告等への出稿の状況を伺う。 （６）平成２９年度東武線電車中吊り広告の事業効果（評価）と、平成３０年度ＪＲ線に予定する広告のコンセプト、事業の進捗状況を伺う。 （７）今後の取り組みを伺う。 （８）市ＨＰへのアクセス数の増減について伺う。
５	１０	中　村　孝　子	１　駅舎整備事業後の重点事業計画と財政計画について	橋上駅舎、自由通路整備事業終了後の重点的事業の計画と財政計画について市長に伺う。 （１）その後の計画の考えについて。 （２）公共施設等総合管理計画の進捗状況について。

				（３）重点プロジェクトに有る雨水対策整備事業と庁舎整備事業の進展について。
			２　人口減少後のまちづくりについて	現在、人口が減りつづけているが、減少後のまちづくりについて市長に伺う。 （１）人口が減少した時、まちは機能的に縮む必要があると思うがいかがか。 （２）そのためには総合的な基本構想を作った上で、各種事業を展開する必要があると思うがいかがか。
６	１５	大　平　泰　二	１　古川橋架替工事と民地嵩上げ問題	（１）平成２６年度から３０年度までの設計会社との入札結果と契約内容について。 （２）橋取付道路嵩上げに伴う物件及び賠償金補償費の内訳と進捗状況について。 （３）架替工事と賠償金補償にいたった経緯（入札結果含む）と工程について。 （４）賠償金補償費を含む工事費の総額について。
			２　可燃ごみ委託問題	（１）杉戸町環境センターに委託した経緯、契約内容、実績について。 （２）久喜市に対しての協議の申し入れを杉戸町は議会に報告を行った。幸手市は、議会に報告がないまま久喜市に広域処理協議の申し入れを行った。このことについて市長に説明を求める。

				（３）杉戸町環境センター、久喜市、桜泉園改修（再稼働）で焼却処分を行った場合のメリット、デメリットの比較について伺う。 （４）今後のごみ焼却処分について、幸手市の課題は何か伺う。 （５）塵芥処理手数料から指定ごみ袋製作業務委託料を差し引いた歳入について。（平成２８・２９年度）
			３　橋上駅舎・西口土地区画整理	（１）モニュメントの協議経過と設置の是非について。 （２）西口土地区画整理事業の今後の財源見通しについて。 （３）駅乗降客の過去１０年間の推移と今後５年間の見通しについて。 （４）駅舎の売店設置と地域に与える経済的波及効果について。
			４　中島用悪水路土地改良区補助金不正交付問題	（１）市の補助金交付に不正が生じたのは、平成７年度、８年度、１０年度となるが、その原因を伺う。 （２）平成７年度、８年度、１０年度の補助金交付で不正と認識される事業名とその額について伺う。 （３）平成７年度、８年度、１０年度当時の建設経済部長は、現在市の公職についているか伺う。公職者であればその公職名と氏名について伺う。

				（4）平成１０年度当時、建設経済部長であった現幸手市代表監査委員に伺う。改良区補助金不正交付問題で提出された住民監査請求について、本会議場での見解を求める。 （5）第三者による調査委員会設置について。
			5　治水対策について	（1）この間一般質問で指摘した中５丁目周辺、ワンワン公園付近の治水対策の進捗状況について。 （2）大中落の流下効率（断面積比）の向上について。
			6　九郎右エ門集会所建設補助金	（1）九郎右エ門集会所建設に伴う決算書の提出について。 （2）自己負担金３７６万円の有無について。 （3）自治会が業者に支払った建設費の明細について。
7	9	小　林　順　一	1　ドローンの活用について	（1）現在のドローンの管理状況を伺う。 （2）操縦者の実践活動を伺う。 （3）防災安全以外の部署とドローン活用の連携はできているのか伺う。 （4）市としてドローンの活用をどのように考えているのか伺う。
			2　学校施設や通学路におけるブロック塀等の安全確保について	（1）学校施設におけるブロック塀等の安全点検等状況調査において安全性に問題のあるブロック塀等を有する学校は何校あったのか伺う。

				（2）安全性に問題のあるブロック塀等の工事着手の間の安全確保はどうするのか伺う。 （3）安全性に問題のある通学路をどうするのか伺う。 （4）通学路に面している民間のブロック塀等の撤去費用等を支援すべきと考えるが所見を伺う。
8	１２	青　木　　　章	1　小中学校のトイレ洋式化について 2　東京２０２０オリンピック・パラリンピックキャンプ地誘致について 3　英語教育の強化について	（1）現在までの進捗状況について。 （2）今後の取り組みについて。 （3）ウォシュレットの設置について。 （1）現在までの取り組みと今後の状況について。 （2）ベナン共和国との状況について。 （1）小学校での英語教育の取り組みについて。 （2）中学校での英語学力の状況について。 （3）英語教育の強化について。
9	8	木　村　治　夫	1　幸手駅西口土地区画整理事業地内の調整池整備状況について	（1）工事進捗状況について伺う。 （2）調整池工事に伴う倉松川改修整備について伺う。

			2　空き家に関する市の取り組みについて	（1）市内空き家の状況について伺う。 （2）空き家対策条例制定後の市としての対応について伺う。 （3）空き家対策に関する法的諸問題について伺う。 （4）課題解決の取り組みについて伺う。
			3　市内土地の雑草繁茂対策について	（1）市として現状把握と確認状況を伺う。 （2）市として対応策をどのように実行しているか伺う。 （3）課題に対する市の取り組みについて伺う。
１０	２	大　山　重　隆	1　地域包括ケアの推進を求める決議（平成２８年１２月２２日）の達成状況について（資料参照）	（1）「高齢者夫婦のみ世帯、高齢者独居世帯における幸手市の現状、今後の見込み」を伺う。 （2）上記状況への課題と取組方針を具体的に伺う。 （3）「いつでも自宅へ訪問できる看護・介護体制の整備」はすすんでいるのか伺う。 （4）「ケアシステムの中心となる地域包括支援センターの機能強化」はすすんでいるのか伺う。
			2　「介護施設への入所」について	（1）「介護施設に入所したいがとても高くて入れない」という声を聞く。市内の介護施設への費用・実態を伺う。

				（２）「特養さえも高くて入れず、入所者が年々減っている」と特養の施設長は訴え、統計的にも示されている。その実態を伺う。 （３）幸手市も介護保険の補助制度はあるが、その利用実態と十分機能しているのか伺う。（特に特養・老健入所者について）
			３　「地域包括支援センター」について	（１）高齢者が増え続けるなか、センターの強化策・増設はどうなっているのか、市長に伺う。（杉戸町はセンターを増設し、直営１、委託２　計３となっている。） （２）共生社会の実現において、社会福祉協議会とセンターとの協働が求められるが、今後における幸手市の方針を、市長に伺う。（近隣の久喜市、五霞町と比較して） （３）センターの真の公正、中立性を重視すれば、委託法人の介護事業所がないエリアを選択すべきと考えるが、市長に伺う。（幸和会は以前に西包括を受け持っていた。）
１１	１４	武　藤　壽　男	１　市の行政と市長、職員、議会の役割と責任について	（１）地方自治体の本旨と市の役割について伺う。 （２）住民（市民）の地位について伺う。 （３）市長と議会の在り方について伺う。 （４）職員の地位と責任について伺う。

			2　行政事務執行の公正性と公平性と責任について	（1）公正性と公平性はどのように担保されているのか伺う。 （2）農用地からの除外申請書の市長名の誤記、補助金過剰交付申請事務の問題、ごみ処理施設の突然の協議申し入れ、駅舎建設の東武との協定に至る決裁過程の問題、橋梁の橋台建設後の住民に対する補償説明などの建設過程、例月出納検査報告書の誤記など、行政に対する市民の信頼を損なう事案が近年多発しているが、それぞれの原因と組織としての起因と責任について伺う。